

がん医療を考える

市民公開講座

入場無料
※事前の申し込みは
必要ありません。

現在、わが国では男性は2人に1人、女性は3人に1人が生涯のうちにがんにかかり、死亡原因の第1位を占めるようになりました。

広島県においても総死亡者数の約3割、年間約8,200人ががんで亡くなっています。

症状がないまま進行するがんを早期に発見するには、定期的ながん検診を受けることが重要です。

当院で2年前から始めたPET検診を中心に、放射線診療の専門医が、がん検診と放射線治療の現状を分かりやすくお伝えします。



▲ PET 検診の様子

演題

PET検診と放射線治療

市立三次中央病院
放射線科 医長

講師

榎本 和樹



(肺がん)

▲ PET-CT 画像 ▶



(舌がん)

日時

平成 29年 **11月27日** 月
18:30 ~ 20:00 (予定)
(開場 18:00 ~)

場所

グランラッセ三次
三次市十日市南1丁目5-5



会場のご案内

お問い合わせ先

市立三次中央病院 医事課医事係
〒728-8502 三次市東酒屋町 10531 番地

TEL : 0824-65-0101

主催：市立三次中央病院